# 令和 5(2023)年第 1 四半期(1~3 月)国内概況

# ◆ 生産は弱含みから緩やかな持ち直しに転じる。物価は電気、ガス料金抑制策のため上昇幅が縮 まるもなお高い水準

2023 年第1四半期の生産は、ウクライナ危機に伴う国内外の経済影響のため鉱工業生産指数 (季節調整済み、2015年=100)が前期比1.8%低下の93.8と弱含みの動きが見られた。ただし、3 月には経済産業省による基調判断が「弱含み」から「緩やかな持ち直しの動き」に上方修正された。

国内企業物価指数は前年同期比 8.3%、消費者物価指数は同 3.6%上昇と大幅な値上がりが続く。ただし、1 月より開始された政府の電気、ガス料金抑制策によりその上昇幅はいずれも前期より縮小しつつある。(遠藤 聖也)

## ◆ 気温要因と国内外景気の弱さで、一次エネルギー国内供給は前年同期比で 6.1%の減少

2023 年第1四半期の気温は前年同期に比べ暖かくなった。一次エネルギー国内供給は、前年同期比 6.1%減の 108.7Mtoe となり、2 期連続で前年同期値を下回った。エネルギー源別に内訳をみると、石炭は、発電用燃料需要が減少し、同 8.5%減となった。石油は、エチレンのプラント定期修理が続いた前年から生産能力が回復してナフサ需要が増加、また、国内航空の輸送量増加に伴いジェット燃料油需要が増加したものの、国内産業全体の需要は弱く、同 3.5%減となった。天然ガスは、都市ガス原料用および発電用燃料需要が減少し、同 11.9%減少となった。原子力発電は、設備利用率が上昇し、同 11.4%増となった。

エネルギー起源の二酸化炭素排出量は、化石燃料消費量の減少により、同 7.9%の減少となった。(恩田 知代子)

#### ◆ 生産活動鈍化や電気料金上昇を受け、第1四半期は期間を通して電力需要が減少

2023 年第1四半期の電力需要(電力広域的運営推進機関、10 エリア合計)は、前年同期比 7.1%減と大幅に減少した。景気減速に伴う生産活動の鈍化や電気料金の上昇を受けた電力の使用控えに加え、前年同期に比べ気温が高かったことなどが要因とみられる。

電力調査統計(2023年1月実績まで公表)による2022年第4四半期の販売電力量は、同1.4%減となり全電圧種別で減少した。電灯は同3.4%減、低圧電力は同4.5%減となった。電気料金の上昇に伴う需要家の使用控えなどが要因とみられる。高圧は同6.9%減、特別高圧は同3.9%減となった。電気料金の上昇や節電要請に伴う需要家の使用控えや、景気回復に減速感があるなかで生産活動が鈍化した影響があったとみられる。発受電電力量は、同4.3%減少した。全体

の需要減を受けて、火力による発電量が減少に転じた。一方で、固定価格買取制度等による導 入促進により、太陽光など再エネの増加が続いている。(森本 大樹)

### ◆ ジェット燃料油は回復傾向に、灯油は暖房需要の減少に伴い販売量が減少

2023年第1四半期における燃料油の国内販売量は、前年同期比2.4%減の4,015万klとなった。特に、灯油については、前年同期と比べて、気温が高く暖房需要が減少したことで、販売量が79.0万kl減少した。また、ジェット燃料油については、コロナ禍の行動制限緩和等による影響で航空旅客需要が回復傾向にあり、前年同期と比べて販売量が22.2万kl増加した。

燃料油計の国内生産量は前年同期比 0.1%増の 3,930 万 kl となった。(中野 優人)

## ◆ 原油輸入量は前年同期比で減少も、中東依存度は96.3%で過去最高

2023 年第1四半期の原油輸入量は前年同期比 5.2%減の 3,792 万 kl となり、うち中東からの原油輸入量は同 0.6%減の 3,652 万 kl となった。中東依存度は、前年同期から 4.5 ポイント増の 96.3%となり、過去最高となった。ロシアからの輸入量は 2022 年 6 月から継続されている経済制裁措置の影響で前年同月比 92.4%減の 12 万 kl となっており、中東依存度を相対的に上昇させる一因となっている。

燃料油輸入量は前年同期比 0.3%増の 807 万 kl となった。油種別に見ると、灯油は同 14 万 kl 増の 81 万 kl、軽油は同 15 万 kl 減の 8 万 kl と他の油種と比べて大きく変化している。また、燃料油輸出量は同 10.4%増の 812 万 kl となった。(中野 優人)

## ◆ 2023 年 1~2 月の都市ガス販売量は前年同期比-7.0%

2023 年 1~2 月の都市ガス販売量は 82.9 億 m³ (347.1PJ, 1m³=41.8605MJ 換算)で、前年同期比 -7.0%と大きく落ち込んだ。いずれの用途とも減少したが、生産の低迷や高めの気温が影響し、工業用が同-8.7%、家庭用が同-6.4%と主要な下押し要因となった。

2023年1~3月のLNG輸入量は1月は前年同期比+0.5%とわずかに増加したものの、2月は同-9.9%、3月が-12.0%と落ち込みが激しく、四半期では同-7.1%となった。特に電気事業者の消費減が効いたものと推測される。石炭輸入量は同-5.6%であった。一般炭、原料炭、無煙炭いずれも水面下となったが、特に無煙炭の減少量はその輸入規模に比して著しかった。ロシアからの輸入抑制効果が現れているためと推察される。(柳澤明)

お問い合わせ: report@tky.ieej.or.jp

経済動向、エネルギー需給の推移(四半期ベース)

		2022Q1	2022Q2	2022Q3	2022Q4	2023Q1		-	伸び率(%)		
						·	2022Q1	2022Q2	2022Q3	2022Q4	2023Q1
要	実質GDP(2015年基準10億円)	541,844	548,075	546,608	546,735	n.a.	-0.5	1.2	-0.3	0.0	n.a.
	名目GDP(10億円)	552,833	558,619	554,151	560,607	n.a.	0.2	1.0	-0.8	1.2	n.a.
	鉱工業生産指数(2015年=100)	95.7	93.1	98.5	95.5	93.8	0.8	-2.7	5.8	-3.0	-1.8
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	23,012	22,984	21,820	21,410	21,612	-2.9	-5.6	-9.4	-11.5	-6.1
経	エチレン	1,347	1,290	1,388	1,424	1,380	-15.5	-16.0	-9.8	-15.3	2.5
済	セメント	12,245	11,797	11,792	12,699	11,250	2.2	-2.3	-6.5	-5.4	-8.1
指	紙·板紙	5,988	5,908	5,889	5,876	n.a.	1.3	-1.3	-1.2	-3.3	n.a.
標	国内企業物価指数(2020年=100)	110.4	113.6	115.9	119.0	119.5	9.3	9.6	9.7	10.0	8.3
等	消費者物価指数 (2020年=100) 為替相場(日銀) (¥/\$)	100.7 116.18	101.7 129.56	102.7 138.34	103.9 141.46	104.4 132.24	0.9 2.2	2.4 11.5	2.9 6.8	3.9 2.3	3.6 -6.5
	暖房度日(度日)	678	38	130.34	257	556	24.2	26.7	n.a.	0.0	-18.0
	冷房度日(度日)	-	66	434	7	- 330	n.a.	127.6	20.2	-58.8	n.a.
	国内供給(ktoe)	115,733	96,917	106,647	104,785	108,724	1.4	-0.7	0.2	-5.0	-6.1
_	石炭	31,983	24,882	31,258	29,291	29,273	3.5	-3.3	1.2	-3.3	-8.5
	石油	42,719	37,271	38,012	41,381	41,227	0.3	3.0	1.3	-5.1	-3.5
次	原油(国産を含む)	36,633	34,566	36,195	36,377	36,099	8.8	17.4	7.2	-0.5	-1.5
エ	石油製品	6,086	2,705	1,817	5,004	5,128	-31.9	-59.8	-51.7	-28.9	-15.7
トナネ	ガス (天然ガス、LNG)	28,915	20,902	23,144	22,550	25,481	-2.3	0.3	2.3	-6.7	-11.9
	国産天然ガス	639	488	492	529	547	-0.7	-12.8	-2.3	-10.5	-14.3
ル	LNG	28,276	20,415	22,652	22,021	24,934	-2.4	0.7	2.4	-6.6	-11.8
ギ	水力	2,914	5,023	4,875	2,814	n.a.	-12.3	-4.5	-4.8	-7.2	n.a.
	原子力	3,350	1,932	2,750	3,052	3,733	71.1	-39.9	-33.9	-18.6	11.4
	新エネルギー等	5,852	6,906	6,607	5,696	n.a.	2.4	8.3	7.8	3.5	n.a.
	CO₂排出量(Mt-CO₂)	281.3	224.1	253.2	252.8	259.2	2.2	1.2	2.2	-4.3	-7.9
電力需給	発受電電力量(百万kWh)	344,032	286,268	341,469	304,624	n.a.	5.5	0.6	-0.3	-4.3	n.a.
	水力	16,719	27,544	26,813	15,643	n.a.	-8.0	-2.3	-3.4	-8.8	n.a.
	火力	206,558	148,160	187,672	174,835	n.a.	3.0	3.1	6.1	-3.6	n.a.
	原子力	15,697	9,009	12,826	14,241	n.a.	71.5	-40.1	-34.1	-18.9	n.a.
	新エネルギー等	27,084	35,389	31,951	26,805	n.a.	7.9	10.6	11.9	4.7	n.a.
	太陽光  その他	19,705	26,712	24,297	19,903	n.a.	8.7 6.4	9.8	11.5 -9.1	3.9	n.a.
		77,973	66,166	82,207	73,100	n.a.	0.4	0.7	-9.1	-4.5	n.a.
	石炭(千t)	30,534	20,691	30,643	28,420	n.a.	5.4	-0.5	5.8	-0.6	n.a.
	原油(千kl)	84	31	42	61	n.a.	-48.7	86.6	20.0	-35.0	n.a.
	重油(千kl)	2,108	1,025	1,354	1,394	n.a.	92.3	101.3	89.3	2.2	n.a.
	LNG (千t)	12,181	9,092	10,241	9,672	n.a.	-5.8	-0.2	0.1	-6.4	n.a.
	都市ガス(千m³)	1,696	1,285	1,646	1,354	n.a.	10.6	33.0	28.0	-4.3	n.a.
	販売電力量(百万kWh)	246,430	198,475	232,918	205,048	n.a.	3.5	-0.2	2.0	-1.4	n.a.
	低圧	104,012	64,751	78,340	66,603	n.a.	5.0	-0.2	4.4	-3.5	n.a.
	電灯	93,512	57,510	68,195	59,405	n.a.	5.2	-0.2	4.1	-3.4	n.a.
	電力	10,501	7,241	10,145	7,198	n.a.	2.4	-0.1	6.1	-4.5	n.a.
	高圧	76,679	67,008	80,101	66,515	n.a.	2.9	-0.3	-1.2	-6.9	n.a.
	特別高圧	54,415	55,101	59,102	53,595	n.a.	2.9	-0.5	-1.2	-3.9	n.a.
$\vdash$	電力需要(百万kWh)※「	243,253	197,223	235,741	211,565	225,914	4.2	0.9	3.1	-2.9	-7.1
都販市	都市ガス販売量 (万m³)※²	1,304,305	935,112	937,027	963,033	n.a.	4.6	3.3	3.4	-3.6	n.a.
	家庭用	404,911	234,200	117,171	210,530	n.a.	1.8	-0.7	-10.3	-4.3	n.a.
売ガ	商業用	118,304	81,410	103,252	83,126	n.a.	7.1	10.8	8.7	-0.5	n.a.
ス	工業用	674,100	560,640	624,557	604,470	n.a.	5.7	3.9	4.8	-3.7	n.a.
	<u>その他用</u> 燃料油販売	106,990 41,130	58,862 33,904	92,048 36,429	64,908 40,341	n.a. 40,150	6.2 -1.1	4.1 -2.6	9.3 0.1	-4.7 -2.6	n.a. -2.4
石油	がソリン(千kl)	10,556	10,770	11,943	11,512	10,549	-1.1 -2.4	-2.6 -1.9	0.1	-2.6 4.3	-2.4 -0.1
	ナフサ(千kl)	9,581	8,709	9,646	10,049	9,828	-10.6	-12.3	-6.9	-14.8	2.6
	ジェット燃料油 (千kl)	790	941	1,104	970	1,012	21.1	25.5	21.6	12.2	28.1
製	灯油(千kl)	6,124	1,519	1,159	4,236	5,334	0.2	-14.7	-12.0	-1.4	-12.9
品	軽油 (千kl)	7,995	7,644	8,134	8,267	7,620	-0.8	-1.6	2.1	-1.0	-4.7
販	A重油(千kl)	3,189	2,268	2,238	2,833	3,083	4.4	5.2	9.4	3.2	-3.4
売	B/C重油 (千kl)	2,895	2,053	2,205	2,474	2,723	32.6	40.1	19.5	5.8	-5.9
'	うち電力向け(千kl)	1,921	1,169	1,331	1,436	n.a.	77.0	115.6	86.3	18.7	n.a.
$\vdash$	LPG(千t)	3,729	2,948	2,752	3,302	3,743	18.9	20.6	24.9	21.9	0.4
需原	輸入量(千kl)	39,999	37,599	40,727	40,316	37,921	11.9	11.2	14.8	1.8	-5.2
給油	中東依存度(%)	91.8	94.3	95.9	94.4	96.3	[-0.6]	[1.8]	[2.4]	[2.1]	[4.5]
<b>—</b>	原油処理量(千kl)	39,740	37,353	39,769	39,713	39,403	7.7	16.2	8.8	1.7	-0.8
	通関レート (¥/\$) 原油(#****) (*****)	115.21	127.47	137.06	143.10	132.45	1.9	10.6	7.5	4.4	-7.4
l T	原油価格 (輸入CIF、\$/bbl) LNG価格 (輸入CIF、\$/t)	86.15 767.26	110.51	113.08	100.16	87.17	6.7	28.3	2.3	-11.4 -5.2	-13.0 -10.2
1曲 ,,	LNGIm俗 (輸入CIF、\$/t) 一般炭価格 (輸入CIF、\$/t)	767.26 199.53	803.00 305.25	1,044.25 378.08	989.58 389.58	889.09 354.86	7.9 9.7	4.7 53.0	30.0 23.9	-5.2 3.0	-10.2 -8.9
	一般灰価格(剰入CIF、も/t) 化石燃料輸入額 (億円)	63,839	79,670	97,480	389.58 94,104	80,683	9.7 82.1	131.6	120.6	66.8	-8.9 26.4
	10.14 ※行刊の収入で	00,000	10,010	91, <del>4</del> 0U	JT, 104	00,003	02.1	131.0	120.0	00.0	20.4

注:伸び率は前年同期比。但し()内は前期比、[]内は前年同期差。※「電力広域的運営推進機関が発表する流通需要。※<sup>2</sup>都市ガス販売量は1m³=41.8605MJ換算